

歌舞伎講座～歌舞伎俳優の世界 12/26 

伝統の技術に「高島屋！」



日本の伝統芸能である歌舞伎を身近に感じてもらおうと「歌舞伎講座～歌舞伎俳優の世界」がスカイタウンホールで開催されました。市川海老蔵門下で県内出身の市川九團次さんが所作や黒子の役割、見えなど歌舞伎の見どころを実演を交えながら分かりやすく解説。最後に五穀豊穡を祈る演目「三番叟」が披露されると、会場は大きな拍手で盛り上がりました。

1黒子が出す音に合わせて見えを切る2解説に聞き入る3歌舞伎俳優の指導を受けて4三番叟を披露



オリジナル羽子板をつくってあそぼう 12/18 

昔ながらの遊びを体験

自分で作った羽子板を使って遊んでもらおうと「オリジナル羽子板をつくってあそぼう」が子ども館で開催されました。参加した小学生たちは、用意された羽子板に絵や文字を描いて完成させ、羽根突きの練習をした後、友達との羽根突きに挑戦。なかなか思った場所に飛んでいかない羽根を追い掛け、諦めずに何度も挑戦する子どもたちの笑い声と「カンカン」という羽根を突く音が会場に響き渡っていました。



落とさず何回突けるかな

大栄みらい学園校歌制定式 12/23 

この1曲を未来に歌い継ぐ

昨年4月に開校した大栄みらい学園で「校歌制定式」が行われました。式典には、校歌の作詞を担当し、市内の学校で教諭として働く菅谷信治さんと、作曲を担当した本市出身の内山菜さんが出席。児童・生徒からインタビューを受けると、歌詞や曲に込めた思いなどを語り、学校の未来にエールを送りました。初めて全校児童・生徒で歌った校歌は伸びやかにアリーナに響き渡り、学校の歴史に新たな1ページを刻みました。



インタビューに答える菅谷さん

※マークが付いたイベントは、Facebookでも配信しています。

成田市とつながろう

市では、イベント情報や緊急情報など、皆さんの役に立つさまざまな情報をSNSで配信しています。



成田市LINE



成田市広報課Facebook



成田市広報課Instagram
#なりたさんぽ

年末年始特別警戒キャンペーン 12/25



並木月海選手が一日警察署長に



1

年末年始の交通事故防止を呼び掛ける「年末年始特別警戒キャンペーン」が表参道で行われました。今回は、本市出身で東京オリンピック銅メダリストの並木月海選手が一日警察署長となり、表参道を歩きながら啓発物の配布と呼び掛けを行いました。並木選手は「応援してくれた皆さんに、このような形で恩返しできて良かった。自分自身も交通事故に気を付けようと改めて思った」と話していました。

1警察官の装いで2笑顔で手を振りながら3子どもたちにも呼び掛け4市民からの声援を受ける



2



3



4

成田市場歳末大感謝祭 12/25~30



年末年始を新鮮な食材で

毎年恒例の「歳末大感謝祭」が成田市場で開催されました。各店舗に並んだのは、だて巻きやかまぼこなどの正月定番の品や、カニ・マグロなどの魚介類をはじめとした市場ならではの新鮮な食材。会場には臨時出店の店舗も並び、たこ焼きやピザなどの販売も行われました。移転前の市場で最後となる今回も、正月の準備のために新鮮な食材を求める多くの人でにぎわっていました。



正月用のカニを買い求め

小中学生書き初め教室 12/25



心を静め集中して

冬休みの宿題に役立ててもらおうと「小中学生書き初め教室」が中央公民館で行われ、小学3年生～中学1年生の16人が参加しました。教室では最初に先生からお手本を見せてもらい、上手に書くためのポイントを学んだ後、一人一人が書き初め用紙に向き合いました。子どもたちは時間いっぱいまで真剣な表情で取り組み、自信作を書き上げていました。



一筆入魂!